

# 2022年 年頭のごあいさつ

## 新年挨拶

新年明けましておめでとうございます。輝かしい令和4年の新春を迎えられ、心よりお喜び申し上げます。また村民の皆さまには、日頃よ



東秩父村議会議長  
高野 貞宜

り議会活動に深いご理解とご協力をいただき議員一同心よりお礼申し上げます。令和3年4月に新たな議会構成となり、各議員切磋琢磨し議会運営に取り組んでいます。昨年を顧みますと、コロナ禍にあり日本経済の停滞、特に飲食、旅行業はじめ大きな影響を受けています。また、熱海市の盛り土の大規模な崩壊、土砂崩れにより多くの犠牲者の発生という、いたましい事故があり、今も心に残ります。東秩父村においては自然災害こそ無く平穏でしたが、さまざまな行事やイベント等の中止や縮小開催など、活気に欠けた1年でした。その中で、私たちを勇気づけてくれたのは、アメリカカントリー

大谷翔平選手の活躍でした。令和4年こそ、コロナが終息し、生き生きとした社会生活ができるよう願っています。県内唯一の村となった東秩父村、財政がますます厳しくなる中にも、行政と議会そして住民が一体となり意見や知恵を出し合い、行財政運営にあたる必要がありますと考えています。議会としてもその役割と責任を果たし、村政発展のために努力をしてまいります。どうか今年も変わらぬご支援とご理解を賜りますようお願いし、皆さまのご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げます、新年のあいさつとします。



東秩父村長  
足立 理助

村民の皆さまにおかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆さまには日頃より村政の運営・執行に対し、温かいご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中始まり、日本中がコロナの猛威と戦った1年でありました。村民の皆さまには、不要不急の外出の自粛や会食における制限などにご協力いただき、改めて心から感謝申し上げます。

このようなコロナ禍での開催ではありませんでしたが、東京オリンピック・パラリンピックでは、日本を舞台にたくさん感動が生まれました。村といたしましても、例年以上に明るい話題や記録を残すことができた年であったと思います。白石久子氏(白石)が皇寿のお祝いを迎え、9月には埼玉県内最高齢と認定されました。明治から令和の時代を歩み、今も元気に過ごされている姿を拝見しますと、自然と力が湧いてまいります。今後も村民の皆さまが安心して生活できるよう、福祉の充実を推進してまいります。

また、かねてより東秩父村観光大使として活躍いただいております林家たい平氏に、4期目の就任をご快諾いただきました。これからも東秩父村の魅力日本中に発信していただけるものと確信しております。さらに多くの方に村の魅力を感じていただけるよう、観光や文化、産業の発展に取り組んでまいります。そして、12回目となる「個人住民税市町村表彰」

という栄誉ある賞を受けることができました。ひとえに村民の皆さまの税に対する格別のご理解ご協力の賜物であると、深く感謝申し上げます。今後も皆さまのお力添えをいただき、引き続き受賞回数を重ねていけたらと切に思いますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。

その他にも、村民の皆さまにご協力いただき、第6次東秩父村総合振興計画を策定することができました。「伝統と文化を後世に伝え、希望と安心に満ちた持続可能な村」の実現に向け、皆さまと協働し取り組んでまいります。

令和4年の干支は「寅」。『寅』は、草木が伸び始める状態を表すと言われています。村民の皆さまが安心して暮らせる村となるよう、各事業を懸命に伸ばしてまいりますので、本年も変わらぬご厚情を賜りますようお願い申し上げます。皆さまにとつて心豊かな1年となりますよう心よりお祈り申し上げます、年頭のあいさつといたします。